



## 2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月7日

上場会社名 株式会社クリエイトSDホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 山崎哲也 (TEL) 045 (914) 8241  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年5月期第3四半期の連結業績(2024年6月1日~2025年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	339,469	8.4	16,431	5.4	16,944	5.5	11,185	4.4
2024年5月期第3四半期	313,119	10.9	15,588	11.2	16,063	11.8	10,712	10.0

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 11,130百万円( 3.9%) 2024年5月期第3四半期 10,710百万円( 9.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	173.16	—
2024年5月期第3四半期	169.24	169.24

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	222,195	137,983	62.1
2024年5月期	216,481	130,243	60.2

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 137,983百万円 2024年5月期 130,224百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	27.00	—	37.00	64.00
2025年5月期	—	34.00	—	—	—
2025年5月期(予想)	—	—	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	457,600	8.4	22,000	8.8	22,400	7.3	14,400	5.2	222.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年5月期3Q	66,819,342株	2024年5月期	66,819,342株
2025年5月期3Q	2,217,058株	2024年5月期	2,576,458株
2025年5月期3Q	64,593,443株	2024年5月期3Q	63,298,393株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2024年6月1日~2025年2月28日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人の増加等、経済・社会活動の正常化が進み、国内景気は緩やかな回復傾向が見られております。一方、継続的な物価上昇による個人消費の減速懸念等、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、業種・業態の垣根を超えた競合各社の出店や価格競争の激化、大手同士の業界再編など、当社を取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の達成に向けて、調剤併設型ドラッグストアを中心とした既存エリアのドミナント深耕を継続しつつ、「生活・予防・医療・介護」の各領域において地域に貢献する総合ヘルスケアサポートを推進しております。

#### <ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、継続的な物価上昇により消費者の節約志向および選別消費への意識が一段と高まりを見せる中、地域のお客様・患者様の健康と生活を支えるライフラインとして、いつ来てもお求めやすい価格で提供するEDLP(エブリデイ・ロープライス)施策を継続推進してまいりました。また、ワンストップ・ショートタイムショッピングの実現を目指し、調剤薬局の併設や、生鮮食品を始めとした食品の品揃え強化を推進し、小商圏における利便性及び専門性の向上に引き続き取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、EDLP施策の継続推進および併設調剤薬局の店舗数増により、既存店売上は物販部門・調剤薬局部門ともに堅調に推移いたしました。経費面におきましては、生産性向上を図るべく現場での人時コントロールに取り組む一方、店舗屋上への太陽光パネル設置や、物流拠点の新設および再配置による配送効率の改善に取り組むなど、経費抑制の観点に加え、環境経営の推進にも積極的に取り組んでまいりました。

ドラッグストアの新規出店につきましては、29店舗の出店を行いました。一方でスクラップ&ビルドにより1店舗、契約期間満了により2店舗、経営効率化の観点から2店舗の計5店舗の閉鎖を行いました。調剤薬局につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局を26店舗開局しました。

#### <介護事業>

高齢化が進む中、介護スタッフのもと安心・安全に生活したいという高齢者の方のために、美味しい食事が特徴の介護付有料老人ホームを2施設、またいつまでもご自宅で暮らしたいという方のために、リハビリを専門とする半日型のデイサービスセンター37施設を運営しております。有料老人ホーム、デイサービスとも、当社グループの特徴である接遇に力を入れ、ご利用者様の満足度向上及び稼働率の向上を図ってまいりました。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア776店舗、食品スーパー2店舗、ドラッグストア複合の生鮮食品専門店4店舗、調剤薬局は調剤専門薬局37店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局407店舗の合計444店舗、介護事業では介護付有料老人ホーム2施設、半日型デイサービスセンター37施設となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高339,469百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益は16,431百万円(前年同期比5.4%増)、経常利益は16,944百万円(前年同期比5.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,185百万円(前年同期比4.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は222,195百万円となり、前連結会計年度末に比べて5,713百万円増加いたしました。主な要因は、商品が754百万円、固定資産が13,942百万円増加し、現金及び預金が6,263百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は84,212百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,025百万円減少いたしました。主な要因は、流動負債の賞与引当金が1,740百万円増加し、買掛金が1,589百万円、「その他」が2,244百万円、未払法人税等が670百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は137,983百万円となり、前連結会計年度末に比べて7,739百万円増加いたしました。主な要因は、配当金支払により4,573百万円減少、新株予約権の行使により資本剰余金が763百万円増加、自己株式が438百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益が11,185百万円計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の連結業績予想につきましては、現時点では2024年7月8日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,212	31,949
売掛金	15,431	15,170
商品	42,015	42,770
その他	11,531	9,071
流動資産合計	107,191	98,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	36,493	44,766
土地	27,274	33,034
その他（純額）	8,412	6,216
有形固定資産合計	72,180	84,016
無形固定資産		
のれん	372	309
その他	770	688
無形固定資産合計	1,142	998
投資その他の資産		
長期貸付金	10,024	10,509
敷金及び保証金	11,939	12,199
その他	14,063	15,570
貸倒引当金	△60	△61
投資その他の資産合計	35,967	38,218
固定資産合計	109,290	123,232
資産合計	216,481	222,195
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	56,357	54,768
未払法人税等	3,444	2,773
賞与引当金	387	2,128
役員賞与引当金	157	112
ポイント引当金	160	180
資産除去債務	6	4
店舗閉鎖損失引当金	36	—
その他	16,974	14,729
流動負債合計	77,524	74,698
固定負債		
退職給付に係る負債	3,234	3,521
資産除去債務	3,925	4,066
転貸損失引当金	24	19
解約損失引当金	—	407
その他	1,529	1,498
固定負債合計	8,714	9,514
負債合計	86,238	84,212

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	2,945	3,709
利益剰余金	129,019	135,631
自己株式	△3,144	△2,705
株主資本合計	129,821	137,634
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	38
退職給付に係る調整累計額	363	309
その他の包括利益累計額合計	403	348
新株予約権	18	—
純資産合計	130,243	137,983
負債純資産合計	216,481	222,195

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年6月1日 至2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2025年2月28日)
売上高	313,119	339,469
売上原価	231,232	251,375
売上総利益	81,886	88,094
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	160	180
給料及び手当	26,875	28,784
賞与引当金繰入額	1,702	2,128
役員賞与引当金繰入額	113	109
退職給付費用	577	522
減価償却費	3,477	3,987
地代家賃	12,927	13,653
その他	20,463	22,297
販売費及び一般管理費合計	66,298	71,663
営業利益	15,588	16,431
営業外収益		
受取利息	64	98
受取配当金	1	1
受取賃貸料	260	296
補助金収入	149	—
その他	149	265
営業外収益合計	624	661
営業外費用		
支払補償費	4	—
賃貸費用	122	145
その他	21	4
営業外費用合計	148	149
経常利益	16,063	16,944
特別利益		
投資有価証券売却益	1	1
補助金収入	16	112
その他	0	0
特別利益合計	17	113
特別損失		
固定資産売却損	26	2
固定資産除却損	165	15
固定資産圧縮損	16	112
店舗閉鎖損失引当金繰入額	21	—
解約損失引当金繰入額	—	407
その他	—	30
特別損失合計	229	568
税金等調整前四半期純利益	15,851	16,489
法人税等	5,138	5,304
四半期純利益	10,712	11,185
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,712	11,185



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	10,712	11,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△0
退職給付に係る調整額	△6	△54
その他の包括利益合計	△2	△54
四半期包括利益	10,710	11,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,710	11,130
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月22日付で発行した第1回新株予約権及び第2回新株予約権の行使により自己株式の処分を行っており、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が763百万円増加し、自己株式が438百万円減少しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,709百万円、自己株式が△2,705百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

これによる第3四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	3,508百万円	4,057百万円
のれんの償却額	80 〃	62 〃

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## (1) 販売実績

## ①商品部門別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	88,378	106.1
O T C	46,495	100.9
調剤薬局	41,883	112.6
化粧品	37,554	105.4
食料品	144,505	111.0
日用雑貨品	49,689	107.8
その他	15,648	106.9
小 計	335,776	108.4
スーパーマーケット事業	1,870	121.4
介護事業		
有料老人ホーム	545	104.8
デイサービス	1,125	103.4
小 計	1,670	103.8
顧客との契約から生じる収益	339,317	108.4
その他の収益(注)	152	130.1
合 計	339,469	108.4

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸収入が含まれております。

## ②地区別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	191,945	61.3	206,431	60.8
東京都	44,409	14.2	46,904	13.8
静岡県	34,194	10.9	36,383	10.7
千葉県	26,657	8.5	31,395	9.2
その他	15,912	5.1	18,354	5.4
合 計	313,119	100.0	339,469	100.0

## (2) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績を商品部門ごとに示すと、次のとおりであります。

商品部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	52,438	106.6
OTC	26,614	101.4
調剤薬局	25,823	112.5
化粧品	23,383	106.2
食料品	125,865	110.9
日用雑貨品	35,292	107.1
その他	12,153	106.2
小計	249,133	108.7
スーパーマーケット事業	1,441	125.5
介護事業		
有料老人ホーム	—	—
デイサービス	—	—
小計	—	—
顧客との契約から生じる収益に対する仕入	250,574	108.8
その他の収益	—	—
合計	250,574	108.8